

別記第6号様式

福島町農林水産業担い手支援事業の実地研修に係る覚書

福島町農林水産業担い手支援事業に係る実地研修を実施するため、その基本となる事項に関し、指導漁業者（以下「甲」という。）と実地研修者（以下「乙」という。）は次のとおり覚書を交換する。

第1条 甲は、研修計画（別記第4号様式）に基づき、乙に対し実地研修を実施することとし、乙は当該研修にあたり甲の指示を遵守するものとする。

第2条 甲は前条の研修の実施にあたり、乙の健康の管理に配慮し、安全確保に努めるものとする。

第3条 乙は第1条の研修実施にあたり、甲の漁業経営に支障をきたすことがないように留意し、しんしに受講するものとする。

第4条 乙は第1条の研修中に生じた損害、障害等に対応するため、損害保険等に加入するものとする。

第5条 この覚書は第1条の実施について、甲が福島町農林水産業担い手支援条例施行規則に基づき提出した承諾書を町が受理した時から効力を有するものとする。

この覚書の交換を証するため本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各位1通を保管するものとする。

平成 年 月 日

甲 住所
氏名

乙 住所
氏名